事系	务事	業実績	測定調	書											
事	務事	業名称	交通安全施	設整備事業	Ě										
	測定	年度	2020	O(R2)年度			部		土木部		課	5	を通対策課		
市長	公約	との関係	所信表明	月	O #	可政運営方針	R2		R3		R4				
			身	本目標			可便性の高いまち								
総	合計	画体系		五策目標 西策目標			な交通環境が整うまち								
				行計画名		4-2.交通安全対策の充実									
1. 事	務	事業の概	要												
	種		市目	見サービス		特性		選択的	内事業		区分		一般事務		
		期間		不	•		年度	~						年度まで	
相	艮拠法	去 令等	交通安全施	設等整備	事業の推進	進に関する法	律、交通安	全対策特別	交付金等に	2関する政令	<u>}</u>				
関係	系補 月	力金名称								サンセット			~		
関係	附属	機関名称													
			メインタ	ーゲット	歩行者	、車両等問わ	ず、該当道	直路を通行さ	れる方						
事業対象		サブタ-	ーゲット												
			ターゲットか	が抱える課品	夏 交诵事	故が発生する	·)								
						PX	,								
			ターゲットが	が抱える課題	直										
めざす姿、 あるべき姿 (課題が解決した状 態)		^{ヾき} 姿 『決した状	道路環境が	整備され、	歩行者、国	自転車、バイク	ア、車両の変	交通事故がな	さくなる。						
:	事業	概要				通環境の実態 、道路柵など							更新を行う。 		
2. 🏻	ジッ	クモデル	及び指標語												
				アウト (活動					·プット 結果)			イン ⁷ (活			
D 3	ジック	<i>י</i> モデル	道路環境がク、車両のダ			自転車、バイ		交通安全対策 設及び区画約			地元の要望等に応じて、実態の調査及び通切な交通安全対策を立案する。				
				アウト (活動			アウトプット (活動結果)					イン ⁷ (活			
	指	標説明	市内の交通				立案した?	交通安全対策		整備完了率	交通安全対				
					単位	件			単位	%			単位	件	
指		標種類		することが良				川することが 月				することが見			
指標設	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
設定	標数	目標 (見込み)	1,150	1,100	1,050	1,000	80	80	80	80	500	500	500	500	
	値	実績	1,080				73				403				
	j	達成度		10	6%			91	1%			8.	1%		
		分析	これまで実が や市民への まったことが われる。	交通ルーバ	レやマナー	施設の整備 -の周知が深 がったと思	要望時期となったこ来なかった	もあり、施工 ⁻ とで目標整備 こ。	予定分(41件 情率にわず)	‡)が次年度 かに到達出	を要望案件(403件)について対策案の立案 など全てに対応した。				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.19
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	13,119	11,224	17,465		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᆂ	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	13,119	11,224	17,465		
	物件	費計	56,757	54,556	98,064	57,001	172%
		歳出計	69,876	65,780	115,529		
	国庫	支出金	51,287	49,116	15,000	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	29,400	0	
	その		0	0	53,441	53,000	
		歳入計	51,287	49,116	97,841	53,000	
		一般財源	18,589	16,664	223	4,001	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>要望を受けた案件について、可否を判断し、対策案もしくは要望に変わる対案など立案を行い整備に繋げた。

6. 今後の方向性

区分

現状維持

取組方針 引き続き地元要望や地域の実態を踏まえながら、効果的かつ効率的に整備を進める。

事利	务事	業実績	_人 測定調	書										
事務事業名称めいわく駐車防止事業測定年度2020(R2)年度														
	測定	年度	2020)(R2)年度			部		土木部		課	7	交通対策課	
市長	是公約	との関係	所信表明	月	Ħ	市政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標		.安全で、利便性の高いまち								
総	合計	·画体系		策目標	4.	4.安全で快適な交通環境が整うまち								
1 3	巨 黎:	事業の概		行計画名										
1. =		ず木の 版 類				特性		選択的	内事業		区分		一般事務	事業
		期間	1995(H7)年度 年度 ~ 年度ま										年度まで	
木	根拠》	去令等	枚方市めい	わく駐車の	防止に関	する条例							•	
関係	系補目	助金名称	サンセット ~											
関係	附属	機関名称												
			メインタ	ーゲット	枚方市	駅周辺の道路	各を通行す	る歩行者及び	が自転車利	用者				
	事業	対象	サブタ-	ーゲット										
			ターゲットが	抱える課題	迷惑駐	車により通行	が妨げられ	ている。						
			ターゲットが	抱える課題	<u> </u>									
	みぞ	 す姿、												
i	ある [/] 夏が角	ッ安、 べき姿 解決した状態)	めいわく駐車	車台数がな	くなり、ス.	ムーズな道路	等の通行が	ぶできている。						
		·// 连概要	枚方市駅周	辺の「重点	地域」のは	おいて交通指	導員2人を	配置し、めい	わく駐車を	しようとする	者に指導・郥	カ言及び啓	<u></u> 発を行う。	
2. 🗆	コジッ	ックモデル	· 及び指標詞	 设定										
				アウト	·カム			アウト	 ·プット		T	イン	 プット	
			(活動効果)					(活動				(活	動)	
	ジック	ウモデル	めいわく駐車 等の通行が	できている。		ムーズな道路		人,指導·助言	言及び啓発		交通指導員 実施する。			方止活動を
				アウト (活動:				アウト (活動	·プット 結果)		インプット (活動)			
	指	手標説明	悪質•長時間	引駐車台数			指導•助言	るび啓発件	数		めいわく駐	車防止活動	が延べ日数	
		2.4冊 壬千 火工	.1. <u>A_</u> A.	上フェレバー	単位	力	N-E	(上ソニ) バー	単位	件	لـ عد ١	1ナフェー バ・	単位	
指		i 標種類	减少 R2	することが良 R3	<u> R4</u>	る指標 R5	顺夕 R2	ンすることが E	えいとされる R4	方指標 R5	增加 R2]することが] R3	えいとされる R4	指標 R5
程 設 定	標 指 目標 定 数 (見込み)		0	0	0	0	4,800	4,700	4,600	4,500	137	137	137	137
<i>E</i>			1				6,958	+		+	120			
		 達成度	1	<u> </u> 99	%		0,000	<u>1</u> 5!	<u> </u>	1	120	<u>I</u> 8:	<u>1 </u>	l
		分析	これまでのぬ悪質・長時間た。	かいわく駐車	重指導の循			算に伴い件数 ニ駅周辺での	対は減少し		88% 実施日を、奇数月と偶数月で変更する等、効率的・効果的なめいわく駐車防止活動を実施した。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.28
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,226	2,165	2,233		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
墲	件費	特別職非常勤	_	-	0		
歳出	費	附属機関委員	_	-	0		
ш		人件費計	2,226	2,165	2,233		
	物件	-費計	9,112	9,453	9,372	9,484	99%
		歳出計	11,338	11,618	11,605		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債	Į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	11,338	11,618	9,372	9,484	

5. 総括的分析

めいわく駐車への指導巡回により、駐車台数は減少してきており、悪質な長時間駐車1件のみにとどまった。また、市民への共通駐車券システム取り 総括的分析 組み実施の啓発活動により、これからも枚方市駅周辺のめいわく駐車防止に努める。(口頭指導:3,389件、啓発チラシ配布枚数:3,569枚、共通駐車券販売枚数314,100枚)

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 今後も、効率的・効果的なめいわく駐車防止活動を実施し、スムーズな道路通行に寄与する。

事系	事	業実績	測定調	書										
事	務事	業名称	岡東町自動	車駐車場旅	远 設維持	持管理事業								
	測定	年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	7	交通対策課	
市長	公約	との関係	所信表明	1		市政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標		1.安全で、利便	性の高いま	5 5						
総	合計	画体系		策目標		4.安全で快適な								
				宁計画名		·								
1. 事	務事	事業の概	要											
	種類	類	内	部管理		特性		内部	事務		区分		一般内部管	管理事務
	事業			1994 (H			年度	~						年度まで
村	見拠法	令等	枚方市自動	車駐車場条	を 例及て	ド同施行規則								
関係	系補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称							•					
			メインタ	メインターゲット 枚方市駅周辺の店舗等の利用者、枚方市駅から公共交通機関に乗り換えの利用者等										
				サブターゲット										
	事業	対象	727	7 71	+	七町田コルル	また 中 1日 チュ	とよい、吐金	今に呼がさ	シタノ テふさ	○ □: 公主/☆→	- 五1 田 - ナフ 陂	ロァモナキットっ	14日言によぎょく
			ターゲットが	抱える課題		市駅周辺には、! た、店舗等の前				う多く、これら	の店舗寺を	2付用9合防	には単りる	の場所がな
					V '0 A	ハー・ハロ曲子・ハロ	110岁上午 9 6		-10,4,00					
			ターゲットが	<mark>ターゲットが抱える課題</mark>										
δ	っ かざす	 ⁻ 姿、												
		き姿	松古古职国	辺において	一 駐 由 で	き、枚方市駅周	辺の米或関	主宙がかくか	ス					
(課題		決した状	イスフテロ 別八/PJ	15 (C40 (. C			1万70万万万万000	エキャッチノィ	.´少。					
	態)												
			岡東町自動車駐車場(収容台数 自動車 241台(定期160台・一時81台)・ 自動二輪車 64台(定期49台・一時15台)											
:	事業	概要				上4階)鉄骨造				74 1110 1 -		, , , ,	- /	
			敷地面積2	,100.21 m²、	建築面	ī積1,578.91㎡、	延床面積7	$,387.74\mathrm{m}^2$)施設の運	営と維持管理	里。			
	• • •	4 - - *	T	n, _F 45										
2. L	ンツ	クモテル	及び指標語											
				アウト				アウト					プット	
				(活動	<u> </u>			(沽動	結果)			(沽	·動)	
D ?	ジック	モデル					岡市町白重	h 甫駐 甫 担 🤊	(公南七円)と 維	 	- き 岡東町自動車駐車場の施設保全や保守点			
							でいる。	刀 牛 网上牛·勿 /		11日年(0				
							. 00				17.17	0		
				アウト				アウト					プット	
г				(活動	<u>効果)</u>			(活動	結果)			(活	·動)	
							各種保全活	5動に係る当	首初予算額	に対する決				
	指	標説明					算額の割合			_	必要な保持	宇点検の実施	 色子定回数	
	10	「かいつ」					【算出式:決	子算額/当初	予算額×1	.00]				
				Γ	単位				単位	%			単位	回
指	指	標種類						することがほ]することが]		
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
標設	標	目標					100以内	100以内	100以内	100以内	12	12	12	12
定	数 値	(見込み)						1000111	700011	1000111		""	12	12
		実績					63				12			
	逗	達成度						13	7%			10	00%	
							七七油丝型	m/P 스키트)	ァ甘ベノギ	記の但へ	化学 座亚=	払)ァ トフ △ + +	36645上464	、中央) マ
		分析						が保全計画に なび修繕費!				指定管理者による定期的な点検を実施し、予		
		73 1/1					工事費用及び修繕費用が予定より減少な ど、効率的な施設運営を行うことができた。				防保全的に修繕を実施し、利用者に不便をかけることなく施設運営を行うことができた。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.45
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	2.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。 (千円)

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	3,816	4,570	3,589		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
45	件費	特別職非常勤	_	1	0		
歳出	費	附属機関委員	_		57		
ш		人件費計	3,816	4,570	3,646		
	物件	:費計	328,122	267,595	228,446	248,109	92%
		歳出計	331,938	272,165	232,092		
		支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	79,925	79,881	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	50	168,119	
		歳入計	0	0	79,975	248,000	
		一般財源	331,938	272,165	148,471	109	

5. 総括的分析

令和2年度は、2度緊急事態宣言が発令され、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響から、前年度より使用料収入が大幅に減少した。 総括的分析 特に、第1回目の緊急事態宣言が発令された4・5月は前年に比べ約50%の使用料収入が減少した。また、コロナ禍の感染拡大対策として消毒に よる施設内の清掃等より安全・安心な施設運営を実施した。

6. 今後の方向性

区分

今後の 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、キャッスレス決済導入を検討するなど安全・安心な施設運営を継続することで、めいわく駐車の減少を目 取組方針 指す。

事系	务事	事業実績	湞測定調	書											
事	務	業名称	開発交通関	係協議・指	導事務										
	測足	E 年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	2	 泛通対策課		
市長	公	内との関係	所信表明	1	ī	市政運営方針	R2		R3		R4				
			基	本目標	1	1.安全で、利便	更性の高いまち								
総	合言	†画体系		策目標	۷	1.安全で快適な	安全で快適な交通環境が整うまち								
⊿ =	= 7/2	丰业。师		宁計画名											
1. 事		事業の概		111 127		#± ##		コトン記す口	45 年光		区分 非選択的事務事業				
		重類 美期間	11日	ピサービス 2005(H1	7) 任 唐	特性	 年度	非選択	的争業		区分		非迭 択的争	・務争業 年度まで	
		医 	松 方市盟発達											十尺よく	
		<u> </u>	1000	事 术寸v7 1	119L 47 (C	风 / 3水///人		(1)		サンセット			~		
		属機関名称)					
小区	אל נורו		メインタ-	ーゲット	盟 掛		はする市	 早							
	車台	美対象	サブター		1 11	がある。 があいる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がもる。 はる。 がしる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 は									
	77	CV13V				よる交通の流			※生やめに	いわく駐車の	増加がある				
							,	,,,,	光生气动	イントはエキ・ソフ	月川いること				
			ターゲットが	抱える課題	1 工事車	国両による事故	が発生する	5 .							
đ	ある 夏が	す姿、 べき姿 解決した状 態)		指導により、	工事車	両による事故や	け開発によ	る交通環境の)変化による	る事故やめい	いわく駐車か	³ 発生せずに	に住民が安か	ひして暮ら	
	事美	类概要	開発行為等 協議・指導を		けして、交	ご通安全施設・	自動車駐車	草場・自転車	置場等の設	と置及び工事	事期間中の]	[事車両等の	の安全対策	について	
2. □	ジ	ックモデル	及び指標説	设定											
				アウト				アウト	•			イン			
				(活動	<u> </u>			(活動	結果)			(活	動)		
□ ;	ジッ	クモデル					各申請に対し、適切に協議・指導を実施する。				開発行為等の申請を受け付ける。				
				アウト				アウト					プット まもゝ		
				(活動	<u> </u>			(活動	<u> </u>			(活	· <u> </u>		
	1	指標説明					申請に対	する協議・指	導率		開発行為等	等の申請件数	效		
				[単位				単位	%	-		単位	件	
指	指指	旨標種類	-												
指標設定	指標		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定	楞数	目標 (見込み)					100	100	100	100	300	300	300	300	
	値						100				246				
								<u>.</u> j		1		1	1	' 	
		分析					全ての申詞	清に対し遅滞	なく協議を	行った。	申請件数は	は年度により	増減あり。		

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.80
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

		H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
	正職員、再任用、任期付	8,031	6,093	6,380		
人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
件	特別職非常勤	_	_	0		
費	附属機関委員	_	_	0		
		8,031	6,093	6,380		
物件		0	0	0	0	_
	歳出計	8,031	6,093	6,380		
国庫	支出金	0	0	0	0	
		0	0	0	0	
受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
市債		0	0	0	0	
その	他	0	0	0	0	
	歳入計	0	0	0	0	
	一般財源	8,031	6,093	0	0	
	件費物国府受市その	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 特別職非常勤 附属機関委員 人件費計 物件費計 歳出計 国庫支出金 府支出金 受益者負担(使用料・手数料) 市債 その他 歳入計	正職員、再任用、任期付会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 特別職非常勤 一 附属機関委員 一 物件費計 8,031 物件費計 0 歳出計 8,031 国庫支出金 0 府支出金 0 受益者負担(使用料・手数料) 0 市債 0 その他 0 歳入計 0 一般財源 8,031	正職員、再任用、任期付会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 8,031 6,093 特別職非常勤	正職員、再任用、任期付 8,031 6,093 6,380 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 0 0 特別職非常勤 - - 0 附属機関委員 - - 0 物件費計 8,031 6,093 6,380 物件費計 0 0 0 歳出計 8,031 6,093 6,380 国庫支出金 0 0 0 受益者負担(使用料・手数料) 0 0 0 市債 0 0 0 その他 0 0 0 一般財源 8,031 6,093 0	正職員、再任用、任期付会計中度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 0 0 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 0 0 特別職非常勤

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>申請に対し、遅滞なく適正に指導を行った。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 引き続き適正に事務の執行を行う。

事系	务事	業実績	湞測定調	書										
事	務事	業名称	交通安全啓											
	測定	年度	202	0(R2)年度			部		土木部		課	ゔ	で通対策課	
市長	公約	との関係	所信表	明	-	市政運営方針	R2		R3		R4			
			72	基本目標		1.安全で、利便	性の高い	まち						
総	合計	画体系				4.安全で快適な								
				行計画名	4.	4-2.交通安全対策の充実								
1. 事		事業の概				44.14		\ 	t —t » VIII				.t. p → t → t	VII
		類	币」	民サービス		特性	選択的事業 <mark>メルップ </mark>				区分 一般事務事業			
		<u>期間</u> よ令等	決裁	不見	月		平及	~						年度まで
•-	+ 2+ - + ·	力金名称	1/13%							サンセット			~	
		機関名称								72 671				
天	기가 (기기		メイトル	メインターゲット 公共の場を通行する市民										
	車業	対象		ーゲット	A X v.	の物で通りする	11117/							
	尹禾	刈水	• • •	• • •	六 温 //	レールやマナー	- の満空に	ついて学した	ごり届ける たり	ナス燃合が	115731.1			
			ダークットル	パピんの味起	父週ル		が短寸に	フいく子んだ	ニリ州出すしたり	9 公筬云か	グない。			
			ターゲットな	が抱える課題										
めざす姿、 あるべき姿 (課題が解決した状 により交通事故をなくし、安全な交通社会を実現できている状態。										する役割で	あることを認	認識すること		
	能													
			父囲争似を	二十 こも残り	9 471	工、以下交通安	土冶宪伯里	切守を117。						
	事業	概要	・交通安全・子どものる	市民大会(市 逐通安全教室 運転講習会	民) (保育)	啓発パレード、! 所・幼稚園・小雪		ペーン、自東	云車マナース	アップキャン	ペーン)			
2. 🗆	ジッ	クモデル	· 及び指標											
				アウト					プット			インフ		
				(活動	<u> </u>			(活動	結果)			(活	動)	
				で通ルールや		· - · · -								
	ジック	モデル	解を深めて	、交通の秩序	アを維持	fすることが、 ることを認識す	市民が、ダ	で通安全に関	して触れる	機会が増	 交通安全啓発活動等を実施する。			
						oことを認識り 安全な交通社	える。				父理女至啓発沽期等を実施する。			
			会を実現で		x (0 ()	人工6人巡江								
				アウト	h /.			アウト	プット		インプット			
				(活動を					結果)			(活		
	+6	· 十冊 등兴 ロロ	市内の交通	鱼事故発生件	数		交通安全	教室参加人数	数		交通安全教			
	₫E	標説明												
					単位	件	·		単位	人			単位	口
指		標種類		することが良				口することが且				することが良	-	
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
標設定	標数は	目標 (見込み)	1,150	1,100	1,050	1,000	21,000	21,500	22,000	22,500	180	190	200	210
	値	実績	1,080				0				0			
	;	達成度		106	%			0	%			0	%	
		分析	や市民への		やマナ	全施設の整備 一の周知が深 ながったと思	影響で、自	では新型コロ [・] とての交通安 げることができ	全教室が中		影響で、全	は新型コロー ての交通安 げることができ	全教室が中	

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.81
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.28
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	8,190	9,620	6,460		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	769	0	672		
ᆂ	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	8,959	9,620	7,132		
	物件	-費計	8,731	8,588	1,330	2,286	58%
		歳出計	17,690	18,208	8,462		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	Į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	17,690	18,208	1,330	2,286	

5. 総括的分析

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、保育所(園)・幼稚園、小学生(歩行・自転車)、中学生(スケアードストレート)での交通安 全教室や、春と秋の全国交通安全運動や交通安全市民大会などの市民への交通安全啓発活動を実施することができなかった。 総括的分析 そのため、保育所(園)や幼稚園への交通安全啓発DVDの貸し出しや、交通安全啓発チランを配布するなど、形を変えた交通啓発活動を実施し、

そのため、保育所(園)や幼稚園への交通安全啓発DVDの貸し出しや、交通安全啓発チラシを配布するなど、形を変えた交通啓発活動を実施し、 交通ルールやマナーの周知に努めた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 新型コロナウィルスの感染拡大状況を見守りながら、今後も交通安全啓発活動を実施していく。

争才	务事業実 績	測定調	書										
	務事業名称	交通対策協		事業									
	測定年度	2020	O(R2)年度			部		土木部		課		 	
市長	公約との関係	所信表明	月	市江	政運営方針	R2		R3		R4			
		基	本目標	1.岁	安全で、利便	更性の高い き	まち						
総	合計画体系		施策目標 を表しませる。	4.岁	安全で快適な	な交通環境	が整うまち						
1]	事務事業の概		行計画名										
1. 3	種類		ミサービス		特性		選択的	内事業		区分		一般事務	· 李業
	事業期間	71.2	1967 (S4	12)年度	1312	年度	~	3 3 7/4			年度まで		
₹	艮拠法令等	決裁	·										
関係	系補助金名称	枚方市交通	対策協議会	会補助金					サンセット	2017 (H	29)年度	~ 2019(R1)年度
関係	附属機関名称												
		メインタ	ーゲット	枚方市交	で通対策協調	義会							
	事業対象	サブタ-	ーゲット	公共の場	最を通行する	市民							
		ターゲットが	が抱える課題	夏 交通対策	意協議会は、	法令により	設置を各市	町村に設置	が促されてい	いる。			
		ターゲットが	「抱える課題	夏 交通対策	を協議会の活	舌動には経	済的な負担	がある。					
i	めざす姿、 あるべき姿 夏が解決した状 態)	交通対策協	議会へのう	支援を行うこ	とにより協議	養会の取り約	且みが充実し	·交通事故(のない社会か	ゞ実現してい	る。		
		校区コミュニ	ティ、地元	自治会、地	域団体と連	携し各種交	:诵安全啓発	を行う					
	事業概要							C 11 70					
3. 交通安全立看板の設置等								C1170					
2. [1ジックモデル	2. 交通安全 3. 交通安全	全立看板の	方市交通安	子全市民大会								
2. ⊏	1ジックモデル	2. 交通安全 3. 交通安全	全大会…枚 全立看板の 没定 アウト	方市交通タ 設置等 〜カム	子全市民大会		アウト	プット			イン		
2. 🗆	1ジックモデル	2. 交通安全 3. 交通安全	全大会…枚 全立看板の 設定	方市交通タ 設置等 〜カム	全市民大会	2	アウト				イン ⁷ (活		
	コジックモデル ジックモデル	2. 交通安全 3. 交通安全	大会…枚立看板の没定アウト(活動議会への組みが充実ている。	方市交通安設置等 かム効果) 支援を行うこと し交通事故	ことにより協	交通対策	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が		交通対策協にて支援す	(活 協議会の啓孕 つる。	<mark>動)</mark> 発活動に対	し、補助金
		 交通安全 交通安全 及び指標 交通対策協議会の取り 	大会…枚大会…枚大会でするアウト(活動議会への組みが充実	方市交通安 設置等 かム 効果) 女援を行うご し交通事故	ことにより協	交通対策	アウト (活動 名議会の活動 全に関して触	·プット <mark>結果)</mark> 動活発化に			<mark>(活</mark> 協議会の啓羽	<mark>動)</mark> 発活動に対 プット	し、補助金
		 交通安全 交通安全 及び指標 交通対策協議会の取り 	大会…枚大会・・・枚大会ででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで<l>ででででででででででででで<l< th=""><th>方市交通安 設置等 かム 効果) 女援を行うご し交通事故</th><th>ことにより協</th><th>交通対策はが交通安全</th><th>アウト (活動</th><th>・プット 結果) 動活発化に はれる機会が ・プット 結果)</th><th>が増える。 啓発事業に</th><th>にて支援す</th><th>(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施</th><th>動) 発活動に対 プット 動)</th><th></th></l<></l>	方市交通安 設置等 かム 効果) 女援を行うご し交通事故	ことにより協	交通対策はが交通安全	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が ・プット 結果)	が増える。 啓発事業に	にて支援す	(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施	動) 発活動に対 プット 動)	
	ジックモデル 指標説明	2. 交通安全3. 交通安全及び指標交通対策の交通対策取り市内の交通	大会…枚大会・・・枚大会大会板のでたで活動議会が充っている。アウト (活動)事故件数	方市交通安 市交通安 ・カム 効果) を授を行うご ・し交通事が ・カム 効果)	とにより協なのない社	交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に かれる機会が ・プット 結果) 施している原 単位	が増える。 啓発事業に 人	交通対策協策の啓発事	(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施 事業件数	<u>動)</u> 発活動に対 <mark>プット</mark> 動) 施している交	ぎ通安全対 件
占	ジックモデル 指標説明 指標種類	2. 交通安全 3. 交通安全 及び指標 交通対策 が が が あめり で た かの で う の 交 が の う の う の う の う の う の う の う の う の う の	大会・・・枚き立る・・・枚き立るでなるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、<th>方で通安 市でで カム 効果) を接を行うこ と ・カム 効果)</th><th>とにより協 なのない社 相標 指標</th><th>交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 増加</th><th>アウト (活動</th><th>・プット 結果) 動活発化に はれる機会が だま) 施している原 単位 ないとされる</th><th>が増える。</th><th>で重対策が 交通対策が 策の啓発事</th><th>(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施 事業件数</th><th>動) 発活動に対する がり 動) をしている交換とされる</th><th>通安全対件指標</th>	方で通安 市でで カム 効果) を接を行うこ と ・カム 効果)	とにより協 なのない社 相標 指標	交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 増加	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が だま) 施している原 単位 ないとされる	が増える。	で重対策が 交通対策が 策の啓発事	(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施 事業件数	動) 発活動に対する がり 動) をしている交換とされる	通安全対件指標
占	ジックモデル 指標説明 指標種類	2. 交通安全 3. 交通安全 及び指標 交通対策取り 交通会が実現し 市内の交通 R2	大会…枚大会・・・枚大会をで方(活動)議会があ。アウト(活動)事故件数することがほR3	方で通安 市交通安 カム 効果) を接を行うこ 大力 効果) 単位 いとされる R4	とにより協 なのない社 件 指標 R5	交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 用力 R2	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が ・プット 結果) 施している原 もしている原 とされる R4	が増える。 啓発事業に 人 が指標 R5	で重対策協 交通対策協 策の啓発事 増加 R2	(活 協議会の啓 イン (活 協議会が実施 業件数 することが良	動) A 活動に対 A が が が が が が が が が が が が が が が が が が	E通安全対 件 指標 R5
	ジックモデル 指標説明 指標種類 指標の見込み)	2. 交通安全 及び指標 交通安全 及び指標 交議が 対策取り 市内の交通 R2 1,150	大会・・・枚き立る・・・枚き立るでなるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、<th>方で通安 市でで カム 効果) を接を行うこ と ・カム 効果)</th><th>とにより協 なのない社 相標 指標</th><th>交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 増加 R2 12,000</th><th>アウト (活動</th><th>・プット 結果) 動活発化に はれる機会が だま) 施している原 単位 ないとされる</th><th>が増える。</th><th>で支援す 交通対策協 策の啓発事 増加 R2 9</th><th>(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施 事業件数</th><th>動) 発活動に対する がり 動) をしている交換とされる</th><th>通安全対件指標</th>	方で通安 市でで カム 効果) を接を行うこ と ・カム 効果)	とにより協 なのない社 相標 指標	交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 増加 R2 12,000	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が だま) 施している原 単位 ないとされる	が増える。	で支援す 交通対策協 策の啓発事 増加 R2 9	(活 協議会の啓 る。 イン (活 協議会が実施 事業件数	動) 発活動に対する がり 動) をしている交換とされる	通安全対件指標
占	ジックモデル 指標説明 指標種類 指標 目標	2. 交通安全 及び指標 交通安全 及び指標 交通安全 交通安全 交通安全 対対取り 対の実現し 市内の交通 R2	大会…枚大会・・・枚大会をで方(活動)議会があ。アウト(活動)事故件数することがほR3	方で通安 市交通安 カム 効果) を接を行うこ た カム 効果) 単位 いとされる R4 1,050	とにより協 なのない社 件 指標 R5	交通対策 が交通安全 交通対策 対する参加 用力 R2	アウト (活動	・プット 結果) 動活発化に はれる機会が ・プット 結果) 施している原 もしている原 とされる R4	が増える。 啓発事業に 人 が指標 R5	で重対策協 交通対策協 策の啓発事 増加 R2	(活 協議会の啓 イン (活 協議会が実施 業件数 することが良	動) 発活動に対 プット 動) をしている交 単位 さいとされる R4 9	E通安全対 件 指標 R5

分析

これまで実施してきた、交通安全施設の整備や市民への交通ルールやマナーの周知が深まったことが、事故の減少につながったと思います。

令和2年度は新型コロナウィルス感染拡大の

影響で、全ての交通啓発事業が中止となり、 実績を上げることができなかった。

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.28
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,465	2,325	2,233		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᄹ	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	2,465	2,325	2,233		
	物件	費計	10,592	10,402	10,235	11,130	92%
		歳出計	13,057	12,727	12,468		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	13,057	12,727	10,235	11,130	

5. 総括的分析

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、秋の全国交通安全運動に伴う小学生の登下校時の立番指導以外の交通安全啓発活動が 中止となり、実績を上げることができなかった。

<mark>総括的分析</mark> 中止となり、表視を上りることが、これがつに。 <mark>総括的分析</mark> それに伴い、交通啓発を維持するため、交通対策協議会校区支部を通じて、交通安全啓発チラシを配布する等、啓発活動に努めた。 なお、令和2年度で配布する予定だった交通啓発グッズについては、次年度の事業で配布するなど、予算の削減につなげた。

6. 今後の方向性

区分 現狀維持

今後の 取組方針

新型コロナウイルスの感染状況を見守りながら、次年度も交通安全啓発活動を継続して実施する。

事系	务事	業実績	漬測定調	書										
事	務事	業名称	放置自転車等	等管理事業	É									
	測定4	年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	2	を通対策課	
市長	公約	との関係	所信表明]		市政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標		1.安全で、利便								
総	合計	画体系		<u> </u>		4.安全で快適な	快適な交通環境が整うまち							
1 글	三数目	事業の概		<u> </u>										
1. 寸	* /力 = 種			部管理	Т		Τ		 事務		区分 一般内部管理事務			
	事業		1.3	1987 (S6	2)年度	1912	年度	~	1.100				/3/21 3 4 14	年度まで
		令等	枚方市自転車	重等の放置[坊止に関	する条例及び同	司施行規則	等、自転車の	安全利用の	促進及び自	転車等の駐	車対策の総合	合的推進に	関する法律
関係	系補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称												
			メインタ-	ーゲット	鉄道縣	沢周辺の自転車	等放置禁	止区域を通行	テする人					
	事業	対象	サブター	ーゲット	鉄道縣	沢周辺の自転車	等放置禁	止区域から種	多送した放置	置自転車等	の所有者			
			ターゲットが	抱える課題	鉄道縣	沢周辺に放置自	転車等が	あり、通行者	の妨げとな	っている。				
			ターゲットが	拘える課題	5									
	ب هد ي	- \h	7 7 7 1 10		-									
	めざす あるべ		放置自転車等	等を移送し	保管場	所において保管	管することに	こより、鉄道駅	?周辺をスム	ーズに通行	「することが	できている。	また、保管目	自転車につ
(課是	夏が解 態		いても所有者	首への返還	までの間	引適切に管理で	きている。							
		,	M WEET TO VE		> 1.7 mm -b-1		V2 2 1/ m	:	/D && 77	->m->->	1. 3. 3. 13. 20.	/	-l	
	事業	概要	鉄道駅周辺の 処分を行う。 	の目転車等	於置禁	延上区域から移う かられる かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	送した放置	目転車等の	保管及び返	は遠を行り。る	また、引取り	のない目転	車はリサイク	ルや売却
2. 🗆	ラジッ	クモデル	及び指標部)定										
				アウト			アウトプット (活動結果)						プット	
			(活動効果)					(活動	<u> </u>			(活	<u> 劉)</u>	
_	、 、	^					伊笠」でいてお思り起す袋について「笠垣							
	ジック	モデル					保管している放置自転車等について、適切 に返還を実施し、引取りのない場合はリサイ				鉄道駅周辺の自転車等放置禁止区域から			
							クルや売却処分を実施する。				送した放置自転車等の保管を行う。			0
				アウト			アウトプット				インプット			
				(活動:	<u>効果)</u>			(活動	<u>結果)</u>			(活	<u>動)</u>	
								士 がいこい思 ハギ	<i>-</i> L-		放置自転車等の保管台数			
	指	標説明					<u> </u>	車等返還台数	X			単寺の米官 で	一致	
				Г	単位			ı	単位	台			畄位	台
指	指	標種類			<u> </u>		減ら	いすることが ほ			┃ 単位			
標	標指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設定	標指設標の目標を対象を表現しています。						1,100	1,050	1,000	950	1,900	1,800	1,700	1,600
	値	実績					628	+			1,232			
	這	達成度						14	3%	1	<u> </u>	13	5%	
							新刑コロー	ウィルスの愿	対数拡大 大ルフル	坐い お署				
		分析						サイルへいた 数が減少した			自転車台数	数が減少した		
							かったと考		-		自転車台数が減少したため、実績が少な かったと考えられる。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.47
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.05
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。 (千円)

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	3,816	3,447	3,748		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	120		
ᄺᆕ	件 費	特別職非常勤	1	-	0		
歳出	費	附属機関委員	_	l	0		
ш		人件費計	3,816	3,447	3,868		
	物件	·費計	9,477	9,609	10,314	10,348	100%
		歳出計	13,293	13,056	14,182		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	1,076	1,570	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	287	441	
		歳入計	0	0	1,363	2,011	
		一般財源	13,293	13,056	8,951	8,337	

5. 総括的分析

総括的分析 新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、放置自転車の撤去・移送台数が減少したため、保管台数や返還台数が全体的に減少したものと考えられる。

6. 今後の方向性

区分

現状維持

今後の 取組方針

引き続き、放置自転車等の適正な保管および売却手続きを行い、効率的な管理運営を図る。

事系	多事	業実績	湞測定調	書											
事	務事	業名称	放置自転車	可対策事業											
	測定:	年度	202	0(R2)年度			部		土木部		課	2	を通対策課		
市長	公約	との関係	所信表	明		市政運営方針	R2		R3		R4				
			基	基本目標		1.安全で、利便	性の高いまち								
総	合計i	画体系		拖策目標	4	4.安全で快適な	で通環境が整うまち								
<u> </u>	. 7/7 =	F# 0 4m		行計画名											
1.		事業の概		ミサービス		#± ##					당신		. 加市公	r 市 坐	
	<u>種</u> 事業		1111	<u> </u>	(2) 任度	特性	 年度	迭 // ~	リ尹耒		区分		一般事務	手乗年度まで	
		初间 令等	枚方市白転			する条例及び同		<u> </u>	安全利用の位	足進および自	転車等の駐	重対策の総合	-		
•-		3 17 17 1 	D() 4 () [1]	1 4 - 704	7-1-100	7 07 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	7,700,713	44 11 12	3 - 1 3/13 - 1	サンセット	12.11.13.22	1 2/4 2/4 2 4/5/1	~	7 0 1211	
		機関名称								,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
N (X)	- 1 / - <u> -</u>		メインち	マーゲット	鉄道馬		主	と正区域を通行	<u>ーーー</u> テする 人						
	事業	対象		ーゲット	少人正向		- 17 //人巨刀		1 / 0/(
	T ~ .	^1 3	• • •	<u>/ / / </u> バ抱える課題	1 放置 自	 自転車により円?	<i>慢な</i> 通行す	が妨げられるゝ	- レルフトル フ	な通安全の程	海保 ※宝寸	数揺の通行は	&能に支障 [®]	が生じる	
						お中によりい	日で四日な	7-7/J17 1-74 000C		火 迪女 土♥ファ	压 / N、 / N、 口 1	X1及v2匝111	及形に入戸	ハ-工.C/S ₀	
			ターゲットた	が抱える課題	<u> </u>										
đ	-	き姿 決した状	交通安全の	確保、災害	救援の	円滑化及び通行	テ機能の約	推持を図り、も	って良好な	都市環境を	保持する。				
	事業	概要				止区域に指定 駅、枚方公園駅									
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標	設定											
				アウト (活動:			アウトプット (活動結果)						プット 動)		
D \$	ジック	モデル)確保、災害 ŧ持を図り、も 。	 かで良か			区域内での放 導・警告・移足	女置自転車 送を実施す			牧置禁止区域 付自転車の	或を対象に、 対策事業を		
				アウト				アウト (活動			インプット				
	指	標説明	(活動効果) 放置禁止区域内からの移送台				放置禁止 告を行っ	区域内で放置	THE ! IV	の指導•警	(活動) 対策事業の延べ実施日数 (枚方市内の鉄道駅13駅周辺にて各々ま した日数の合計)			各々実施	
					単位	台			単位	台			単位	日	
指		標種類		することが良				少することが良				することが			
標	1B		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
設定	設 標 目標 定 数 (見込み)		1,900	1,800	1,700	1,600	12,000	11,900	11,800	11,700	1,600	1,600	1,600	1,600	
	値	実績	1,012				10,879				1,293				
	į	重成度		14	7%			10	9%	·		8	L%		
		分析				に伴い、放置 たものと考えら	新型コロラ	ナウィルスの愿 台数が少なか		こわる		果的な放置と偶数月で領			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.61
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	6,679	6,093	4,865		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	289	0	480		
ᄺᆕ	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	6,968	6,093	5,345		
	物件	費計	37,476	41,135	36,903	38,203	97%
		歳出計	44,444	47,228	42,248		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	44,444	47,228	36,903	38,203	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>今年度は、新型コロナウィルスの感染拡大に伴い、放置自転車の台数が少なかったことから、移送・指導台数が少なくなったものと考えられる。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 引き続き、効果的、効率的な放置自転車対策を進めていく

事務	务事	業実績	測定調	書												
事	務事	業名称	枚方交野交	通安全協会	会補助事業	É										
	測定:	年度	2020)(R2)年度			部		土木部		課	<u></u>	を通対策課			
市長	公約	との関係	所信表明	月		i政運営方針	R2		R3		R4					
			基	本目標	1.	安全で、利便	性の高いる	まち								
総	合計i	画体系	施	策目標		安全で快適力										
				行計画名												
1. 事		事業の概				41.14		S = 1 = 1	t Lastie				/ w	/ . I . M/		
	種		市區	ママス アンドス	пП	特性		= =	り事業		区分		一般事			
	事業		>++ +b	不	明		年度	~						年度まで		
-		5 令等	決裁	·오 <i>라</i> ᄉ <i>ﻠ</i> カ ノ						448 . I.a I	0017/11	00) 左座	00107	(D1) 左座		
12 3 1		力金名称	枚方交野交	迪女 至肠等	云無即金					サンセット	2017 (H	29)年度	~ 2019 ((R1)年度		
関係	附属	機関名称			17 1 1.0	-1 A .1. =										
				ーゲット	,	野交通安全的	**	····								
:	事業:	対象	サブタ-	ーゲット	公共の	易を通行する	市民									
			ターゲットが	拘える課題		野交通安全的	協会が実施	する交通安全	全指導を含	おかた交通安	全の啓発に	.関する取り約	組みについ	ては、経済		
			7 7 71 70		的な負担	<u>担がある。</u>										
			ターゲットが	抱える課題												
b	かざす	 ŀ姿、														
ŧ	あるべ	き姿	な通安全の	政発に関っ	トス油堆を	行うことにより	市民のな	通安全に対	する音識。	が向上〕 事	故のたい社	会が宝钼で	きている			
(課題		決した状	人 迪女王") DE1140	11) ((())	\\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	. 巡女王(5/1)	1 2 公配収/	4 1-11 エロ 、 サ	IX V/AV III		C (V , D ₀			
	態	:)														
:	事業	概要		女方警察署·交野警察署と連携し各種交通安全啓発活動(①各種交通安全運動広報啓発活動②各種交通安全教育活動③市民参加に こる交通安全行事④交通安全功労者等表彰等)を行う。												
2 П	١٩٥٨	クモデル	及び指標語	 ひ定												
2 . –		<i>y</i>			- 1.			マウト	・プット		_	イン	プット			
			アウトカム (活動効果)						結果)			イン. (活				
			(旧别对本)									· · · ·				
	ジック	モデル	交通安全の	政器に関っ	トス油堆た	行ることによ										
П,	777		り、市民の交				補助金による、各種活動の活発化により、市民が交通安全に関して触れる機会が増える。				枚方交野交通安全協会の各種交通安全啓					
			事故のない				民か交通を	女全に関して	.触れる機会	会が増える。	。 発活動に対し、補助金にて支援する。			「る。		
				アウ	カム			アウト	プット			イン	プット			
_					効果)				結果)			(活				
													A 284442			
	t⊑	標説明	市内の交通	事故件数			各種啓発	事業に対する	5参加者数	の合計	枚万交野3 安全啓発導	这通安全協会 其类供料:	会が実施し	ている交通		
	18	1宗武功									女 土 合 光 目	P未 什				
					単位	件			単位	人	-		単位	件		
指	指	標種類		することが!		1]することが[]することが[
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
標設定	標 数	目標 (見込み)	1,150	1,100	1,050	1,000	2,800	2,800	2,800	2,800	33	33	33	33		
	値	実績	1,080				0				0					
	į	達成度	<u>, </u>	10	6%	፣		0	%	.		0	%	-		
			これまで実施	新 アキル	 	描設の敷借										
		/\ + ⊏				心成り 金浦 - の 周知が深		は新型コロ				は新型コロ				
		分析	まったことが				影響じ、狂	ての交通啓げることができ				ての交通啓		世上となり、 │		
			われる。				大順で上り	1 JUL C 13 C C	-144" 21Co)	実績を上げることができなかった。					

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.27
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,147	2,165	2,153		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
ᄹ	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	2,147	2,165	2,153		
	物件	費計	3,200	3,048	827	1,400	59%
		歳出計	5,347	5,213	2,980		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	5,347	5,213	827	1,400	

5. 総括的分析

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、全ての交通安全啓発活動が中止となり、実績を上げることができなかったが、 総括的分析 交通安全協会が年9回発行する広報誌で、交通ルールやマナーの周知啓発を行った。

また、令和2年度で配布する予定だった交通啓発グッズを、次年度の事業で配布するなど、予算の削減につなげた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 新型コロナウイルスの感染状況を見守りつつ、次年度も市民への交通安全啓発を継続して実施する。

事系	事務事業実		測定調	書										
事	務事	業名称	有料自転車縣	注車場施設	設維持管	学理事業								
	測定	年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	7	交通対策課	
市長	公約	との関係	所信表明			市政運営方針	R2		R3		R4			
			基:	本目標		1.安全で、利便	性の高いまち							
総	合計	画体系	施:	策目標		4.安全で快適力								
				計画名										
1. 事		事業の概												
	種		内	部管理	>	特性		内部	事務		区分 一般内部管理事務			
	事業			1987 (S			年度	~						年度まで
	- 131 -11		校万巾目転5	 基料 基料	条例及し	が同施行規則								
		力金名称								サンセット			~	
関係	:附属	機関名称												
			メインター		鉄道	駅まで自転車を	利用する人							
	事業	対象	サブター	-ゲット										
			ターゲットが	包える課題	夏 鉄道	駅まで自転車を	利用する人	が駐輪でき	る場所がな	しい				
			ターゲットが抱える課題											
7		くき姿 解決した状	駐輪場の維持	寺管理を行	・ テうことて	で放置自転車等	がなくなり、	周辺の通行	がスムーズ	にできている	Ó.			
	事業	概要	鉄道駅13駅の	の周辺には	ある20箇	所の有料自転	車駐車場の	運営を指定	管理者によ	り行う。				
2 [1000	カエデル	 及び指標設	· 💠										
∠. ⊢	1/7	フモナル	及い指信政		L = 1			고스니	→ ′…			/s.:	- °l	
					トカム 対果)				·プット 結果)				プット ·動)	
				(10.3)	79371			(10.29)	<u> </u>			\/\		
<u> </u>	ジック	'モデル					により、放置	車駐車場施置自転車等だ できている	がなくなり、「		有料自転車駐車場施設の施設保全や保守 点検等を行う。			全や保守
					トカム 効果)				·プット 結果)				プット ·動)	
	指	標説明		(F)			算額の割合	舌動に係る 🖁	á初予算額/]予算額×1	00]	必要な保守	宇点検の実施	拖予定回数	
	+5	/標種類			単位	Ĺ	净小	っすることが!	単位	% 均/ //			単位	口
指		17示作生 块	R2	R3	R4	R5	/ (成少 R2	R3	R4	相保 R5	R2	R3	R4	R5
指標設	指標数	目標		0		, (0	100以内	100以内	100以内	100以内	12	12	12	12
定	数 値	(見込み) 実績					97		2114		12		_	_
	;	<u></u>						10	3%	ı		ı	1	
		分析					ど)においては、指定管理者の企業努力によ				が 指定管理者による定期的な点検を実施し、予 、防保全的に修繕を実施し、利用者に不便を かけることなく施設運営を行うことができた。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.63
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	5,248	4,249	5,024		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
墲	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	5,248	4,249	5,024		
	物件	費計	279,822	285,990	300,232	304,494	99%
		歳出計	285,070	290,239	305,256		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	283,314	307,023	242,201	252,340	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	283,314	307,023	242,201	252,340	
		一般財源	1,756	▲ 16,784	58,031	52,154	

5. 総括的分析

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2度緊急事態宣言が発令され、社会人や学生が在宅する機会が増えたため、前年度より使用料収入が大幅に減少した。 総括的分析 また 新型コロナウイルス度が特点に必要性では、イングロロロス度は大きによって、2017年11日 1917年11日 1917年11日

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応として、第1回目の緊急事態宣言が発令された4・5月分の自転車駐車場の定期券利用者を購入され利用しなかった方を対象に、定期利用料の還付を行う救済措置を実施した。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 令和3年度も、利用者ニーズの把握に努め、安全・安心な施設運営を継続する。

事系	务事	業実績	測定調	書											
事	務事	業名称	バス走行環境	竟整備事業	È										
	測定	年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	7	交通対策課		
市長	公約	との関係	所信表明]	市	i政運営方針	R2		R3		R4				
			基	本目標	1.	安全で、利便	性の高いまち								
総	合計	画体系		策目標			らしやすい環境を備えたまち								
4 =	= 7 <i>k</i> r	主米の町		<u>計画名</u>	5-	-1.公共交通理	環境の整備	1							
1. 朞		事業の概 類	-	ナービス		井土小井	特性 選択的事業						加击型	★ 中 状:	
		. <u>短</u> :期間	TI EX	2001 (H1	3) 在度	特性	 年度	迭 //	<u>り</u> 事来		区分		一般事務	年度まで	
		····································	決裁	2001 (111	.0/ 干/又		十尺							十尺よく	
		5 	D 1290							サンセット			~		
		機関名称)					
או נאו	1713712		メインタ-	ーゲット	(公共为	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ^) バス和 用]する方							
	主業	対象	メインターゲット (公共交通機関として)バス利用する方 サブターゲット												
	+ *	· / 1 / / /		• • •	1 道象に	よっては円滑	たバスのま	· 行に演して	いない提合	がある					
						ナン (19) 11日	, s, , , , , , , , , , , , , , , , , ,		V 7よV 7m 口	17-W/Jo					
			ターゲットが	抱える課題											
めざす姿、 あるべき姿 (課題が解決した状態)		べき姿 解決した状	バス停での関 向上が図られ		すい道路	環境を整える	ことで、バ	ス走行に適し	た道路環境	竟となり、公会		としてのバス	利用促進と	利便性の	
	事業	概要	円滑なバスカ]滑なバス走行に適応すべくバス停での離発着しやすい道路環境を整える。											
2. □	ジッ	クモデル	及び指標部	定											
				アウト					プット				プット		
			(活動効果)					(活動	<u>i結果)</u>			(活	·動)		
Π;	ジック	7モデル	バス走行に近で、公共交近 で、公共交近 便性の向上:	通機関として	このバス利		各種要望	に対し、適切]に処理する) _o	バス事業者等から改良要望等を受け付ける。				
				アウト					プット				プット		
ſ				(活動	<u> </u>			(沽)	<u>は果)</u>			(沽	·動)		
	捐	 標説明	バスの走行野 等の満足度	環境に対す	る市民・ノ	バス事業者	各種要望	に対する対り	芯率		改良要望等	等の受付件	数		
		- I 	136 (単位	%			単位	%			単位	件	
指		i標種類	増加っ R2	トることが良 R3	<u>いとされる</u> R4	5指標 R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
標設	指標	日抽	RZ	R3	K4	RO	RZ	RS	K4	Ro	RZ	R3	R4	Rθ	
設定	数	目標 (見込み)	80	80	80	80	100	100	100	100	2	2	2	2	
	値	実績	80				100				2				
		達成度		100)%			1				1		1	
		分析	コロナ禍で乗カーテンや消客、乗務員の策経費の補具	肖毒など対算)安心度を	策を講じる 高めた。†	ことで乗降	け、「地域	での運行継続 公共交通に 補助」を実施	おける感染	拡大防止対	け、「地域	の運行継続 公共交通に: 浦助」を実施	おける感染	拡大防止対	

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.36
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
	I	正職員、再任用、任期付	2,942	561	2,871	(多行/区) 弃战	(多行)了并孙门十
			2,942	301	2,0/1		
	人 件 費	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳		特別職非常勤	_	_	0		
出	費	附属機関委員	_	1	0		
111		人件費計	2,942	561	2,871		
	物件	·費計	0	0	5,120	5,510	93%
		歳出計	2,942	561	7,991		
	国庫	支出金	0	0	0	2,755	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	2,755	
		一般財源	2,942	561	5,120	2,755	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>道路走行環境にかかる要望は無かったが、コロナ対策や運行支援に対する要望を受け、臨時交付金を活用し支援を行った。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

ラなの 引き続きバスの走行に適した環境整備をバス事業者との連携により実施していく。

事利	务!	事業実績	湞測定調	書										
事	務	事業名称	交通対策課	運営事務										
	測	定年度	2020	(R2)年度			部		土木部		課	7	交通対策課	
市長	弘	約との関係	所信表明]	ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標		.施策体系外								
総	合	計画体系		策目標	9	9.施策体系外								
4 7	 ₹/	7事業の細		- 計画名										
1. 号		ろ事業の概 種類		部管理					 内事務		区分	I F	<u></u> 庶務的内部 [。]	芝 田 重
		_{匡叔} 業期間	F 1	<u> </u>		1न ।エ	年度	//(3分) ~	17 7777			//	M 4分 H 7 F 3 F P	年度まで
*		<u> </u>	決裁	'	/ 1	:	1/2	<u> </u>					<u> </u>	1200
		助金名称	大叔 サンセット ~											
		属機関名称							<u> </u>					
			メインタ-	ーゲット	交通対	·策課職員								
	事	業対象	サブター	ーゲット										
					交通対	策課所管事務	多の分担							
						7141914771 H 4 42	<u> </u>							
			ターゲットが	抱える誄起	₹									
i	ある 夏か	ぎす姿、 がき姿 解決した状態)	交通対策課	所管事務 <i>0</i>)円滑な幸	 執行								
	事	業概要	交通対策課(託事業、補助	交通対策課の予算及び決算に関する事務、物品の契約及び購入に関する事務、文書の収受、発送及び整理、保管に関する事務、各委託事業、補助金等の支出及び使用料の調定に関する事務を行う。										
2. 🗆	コジ	ックモデル	及び指標部	定										
				アウト					プット				プット	
				(活動	<u> </u>			(泊到	i結果) ·			()白	·動)	
	٠ <u>٠</u> .,	クモデル												
"	ンツ	クモナル												
				アウト	·カム			アウト	プット		インプット			
				(活動:	効果)			(活動	結果)			(活	·動)	
		指標説明												
115.		11·1== 14·2=			単位				単位				単位	
指煙		指標種類	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
標設定	扫标	看 ₹ 目標	11/2	110	114	110	IXZ	110	114	110	112	110	117	110
定	娄	女 (見込み)												
	佢	実績												
		達成度												
	分析													

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.85
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	19,480	19,642	6,779		
	人件費	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	93	0	0		
ᄮᆕ		特別職非常勤	_		0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	19,573	19,642	6,779		
	物件	·費計	469	578	576	540	107%
		歳出計	20,042	20,220	7,355		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	20,042	20,220	576	540	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>職員間での業務の振り分けを、効率的・効果的に実施でき、円滑に事務処理を進めることができた。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 今後も適切な事務処理を維持していく。